

2016

アドリアン・コックスと
仲間たち in 東京

ドイツ音楽の名曲を集めて



アドリアン・コックス (ピアノ)



豊田 萌 (ピアノ)



神村淳子 (フルート)



末 和子 (ソプラノ)



松本裕子 (ピアノ)

PROGRAM

シューマン：東洋の絵「6つの即興曲」作品 66 (Pf. 豊田 萌)
Robert Schumann : Bilder aus Osten '6 Impromptus' Op.66

シューベルト：アルペッジョーネソナタ イ短調 D821 (Fl. 神村淳子)
Franz Schubert : Sonate für Pianoforte und Arpeggione oder Violoncell a-moll D 821

シューマン：歌曲集「リーダークライス」作品 39 より 抜粋 (Sop. 末 和子)
Robert Schumann : Auszug aus Liederkreis Op.39

ブラームス：ハイドンの主題による変奏曲 変口長調 作品 56b (Pf. 松本裕子)
Johannes Brahms : Variationen über ein Thema von Joseph Haydn B-Dur Op.56b

2016年11月23日《水・祝》14:30開演 (14:00開場)
HAKUJU-HALL ※裏面地図参照

全自由席 ¥4,000 ※未就学児の方のご入場はご遠慮ください。

前売 / ソレイユ音楽事務所 03-3863-5552 Web チケットの王様 <http://www.soleilmusic.com>

主催●ソレイユ音楽事務所 03-3863-5552 <http://www.soleilmusic.com>

後援●オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム・月刊「音楽現代」・Studio Shimizu

Adrian Cox und Musikfreunde 2016

■豊田 萌 Moe Toyoda, Piano

1994年生まれ。埼玉県出身。4歳よりピアノを始める。上野学園大学演奏家コースピアノ専門卒業。第18回彩の国埼玉ピアノコンクールD部門入賞。第1回演奏表現活動助成のためのオーディション入賞。上野学園大学春の演奏会、同大学卒業演奏会、ヤマハ銀座コンサートサロンにて、「PIANIST CHAIN-次の世代へ-VOL.11 田中美千子×豊田萌」、第147回ソレイユ・ジョイント・リサイタルなど多数の演奏会に出演。これまでにピアノを横山幸雄、田中美千子、川田健太郎各氏に師事。大学卒業後も更なる飛躍を求め、より深く音楽を追求していくと同時に、ソロのみならずアンサンブルにも積極的に取り組み、活躍の場を拡げている。

■神村 淳子 Junko Kamimura, Flute

武蔵野音楽大学卒業。京都フランスアカデミーにてR.ギオー氏のマスタークラスを修了。ローザンヌ・ウィーン等にて、A.アドリアン氏、W.トリップ氏のレッスンを受けるなど研鑽を積む。91年99年に東京ニューシティ管弦楽団と共演、93年98年04年にソロ・リサイタル開催。コックス氏とのジョイント・コンサートやリサイタルでの共演など、ソロ・室内楽で国内において数多くの公演に出演。また、95年99年07年14年に、ルーマニア国立ジョルジュ・エネスコ・フィルハーモニー他との共演。10年より、ブルガリアのオーケストラの定期公演にて度々出演。メンバーとのブルガリア各地での室内楽公演などの海外公演を行う他、フルート・アンサンブル「ムジカ・ヨコハマ」にて、チェコ・ドイツ・ブルガリア・ハンガリー等の5回の海外公演に参加。02年03年に、ズイホー賞特別奨励賞受賞。現在、カルチャー三ツ境講師、フルートアンサンブル「ムジカ・ヨコハマ」メンバー。

■末 和子 Kazuko Sue, Soprano

女子聖学院を経て、国立音楽大学声楽科卒業。声楽を荘智世恵、田中淑恵、リリー・カラー氏に、ピアノを小池和子氏に師事。アドリアン・コックス氏とは、2014年にGruppe-Waコンサートで共演し好評を博している。第4回日本クラシック音楽コンクール奨励賞受賞。ハープとのデュオコンサート、コール・シオン、ニュートンカンパニーはじめ多くの合唱団でソリストを務める。2003年から、小池和子氏主宰のコンサートのこまばエミナースを皮切りに毎年出演。2011年からプロムナードコンサート、オータムフェスティバル、母と子のおしゃべりコンサート等数々のコンサートに出演、教育委員会主催のフェスティバル、ムジクアーベント等企画にも携わる。座間市演奏家連盟会員。

■松本 裕子 Yuko Matsumoto, Piano

桐朋女子高校音楽科を経て桐朋学園大学ピアノ科卒業後、米国インディアナ大学音楽学部大学院で5年間学ぶ。修士課程及びパフォーマンス・ディプロマコースを修了後、アソシエイトインストラクターとして後進の指導にもあたる。帰国後ロシアの音楽教育に興味を持ち、モスクワ音楽院附属中央音楽学校音楽において教育研修コースを修了。現在東京を中心に定期的なソロリサイタルやオーケストラとの共演などソリストとして活躍中。また室内楽奏者としてもデュオからクインテットまでレパートリーも幅広く、数多くのコンサート実績を持つ。一方海外・国内のピアノコンクール審査員や音楽祭・公開セミナー講師及び室内楽普及と教材研究の分野でも幅広く活躍している。Music Studio C代表。全日本ピアノ指導者協会正会員。ジャズミンTAMAステーション代表。ジャズミン音の庭室内楽クラス講師。牛久保楽器音楽教室特別講師。フェルデンクライスプラクティショナー。大阪芸術大学非常勤講師。

■アドリアン・コックス Adrian Cox, Piano

ロンドン生まれ。ロイヤル・ノーザン音楽大学、ウィーン国立音楽大学を首席で卒業後、オーストリアを中心に、ヨーロッパ全土、アメリカ、北欧、アジア等で主に室内楽ピアニストとして、ウィーンフィルコンサートマスター、首席奏者、アンサンブル・ウィーン・ベルリン、ウィーン国立歌劇場歌手等とコンサート、レコーディング、テレビ・ラジオの収録等を行い、揺るぎない地位を確立、共演者から絶大なる信頼を得る。ザルツブルグ音楽祭他多数の音楽祭にも毎年招待される。スイスのレンクで開催の国際夏期セミナーでは10年以上室内楽の講師を務め、教育者としても高く評価される。1985年初来日以来ウィーンフィル奏者とのツアー他、日本人アーティストとの共演等で広く知られる。2002～04年PMF国際音楽祭(札幌)にウィーンフィルトップメンバー等とともに招聘される。ウィーン国立音楽大学教授。

コックスが共演した演奏家は、P.シュミードル、E.オッテンザーマー、A.プリンツ、N.トイブル、R.ヴィーザー、松本健司(以上Cl.)、W.シュルツ、W.トリップ、D.フルーリー(以上Fl.)、M.ガブリエル(Ob.)、G.ヘッツェル、W.ヒンク、B.ビベラウアー、U.ダンホーファー、大谷康子(Vn.)、F.ドレシャル、A.スコッチチ、M.シュトッカー、M.ワルシャフスキー、木越 洋、北本秀樹、安田謙一郎、藤村俊介(以上Vc.)、ウィーンフィル首席奏者によるウィーン木管アンサンブルや、木管五重奏団クインテット・ウィーン、ウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団、ウィーン国立歌劇場歌手のR.シュトライヒ、B.ポシュナー(Sop.)、そしてアンサンブル・ウィーン・ベルリン他多数。



HAKUJU-HALL ご案内

東京都渋谷区富ヶ谷 1-37-5 (俵白寿生科学研究所本社ビル 7F)
TEL. 03-5478-8867

千代田線「代々木公園駅」、小田急線「代々木八幡駅」より徒歩5分
バス:「富ヶ谷」下車徒歩1分 渋谷南口バスターミナルより10分
渋61(初台駅行)・渋63(中野行)・渋64(中野行)・
渋66(阿佐ヶ谷行)・渋67(笹塚循環)

